

# 3

## WindowsMe/98 環境での設定

ご使用の環境が WindowsMe/98 の場合は、以下の手順に従って、本製品の設定を行ってください。

### ドライバのインストール

**△注意** ドライバのインストールを行う前に、パソコンに本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。

**□メモ** パソコンの電源が OFF になっているときは、電源を ON にしてください。

ドライバのインストールは以下を参照して行ってください。

- WindowsMe 「WindowsMe の場合」 (P14)
- Windows98 「Windows98 の場合」 (P16)

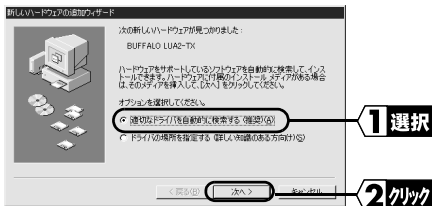
### WindowsMe の場合

- 1 パソコンに本製品が正しく取り付けられると、[ 新しいハードウェアの追加ウィザード ] が起動します。

**△注意** ウィザードが起動しないときは、「第 5 章 困ったときは」の「インストール画面が表示されない」(P38) を参照してください。

- 2 「LUA2-TX Driver Disk」をフロッピードライブに挿入します。

- 3 [ 適切なドライバを自動的に検索する(推奨) ] を選択して、[ 次へ > ] をクリックします。



## 4 [完了] をクリックします。



- 5 「今すぐ再起動しますか?」と表示されたら、「LUA2-TX Driver Disk」をフロッピードライブから取り出し、[はい]をクリックします。  
パソコンが再起動します。

- 6 次の画面が表示されたら、「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、[OK]をクリックします。



ドライバのインストールは完了です。つづいて、本製品が正常に動作していることを確認します。

- 次へ 「インストール後の確認」(P19) へ進みます。

# Windows98 の場合

- 1 パソコンに本製品が正しく取り付けられると、次の画面が表示されます。  
[ 次へ ] をクリックします。

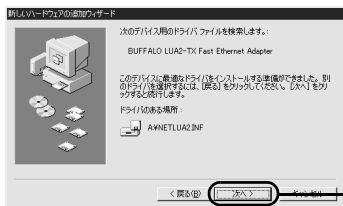


**△注意** 画面が表示されないときは、第5章 困ったときはの「インストール画面が表示されない」(P38)を参照してください。

- 2 [ 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する ( 推奨 ) ] を選択し、[ 次へ ] をクリックします。
- 3 「LUA2-TX Driver Disk」をフロッピードライブに挿入します。
- 4 「フロッピーディスクドライブ」を選択し、[ 次へ ] をクリックします。



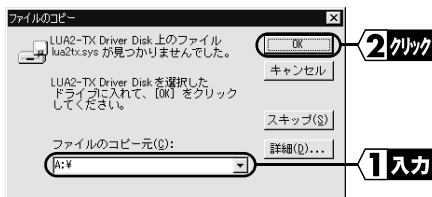
- 5 [ 次へ ] をクリックします。



- ▶ 「『LUA2-TX Driver Disk』ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。」と表示されたときは、次の操作を行ってください。  
[OK] をクリックします。



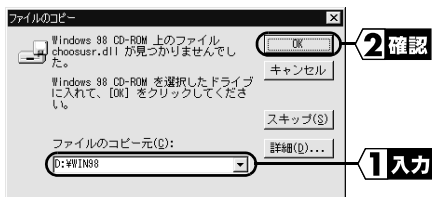
「lua2tx.sys が見つかりませんでした」というメッセージが表示されたら、「ファイルのコピー元」に表示されている「C:¥WINDOWS¥CATROOT」を「A:¥」(フロッピードライブが A ドライブの場合)に変更し、[OK] をクリックします。



- ▶ 「『Windows98 CD-ROM』ラベルの付いたディスクを挿入して [OK] をクリックしてください。」と表示されたときは、次の操作を行ってください。  
Windows98 の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、[OK] をクリックします。



「ファイルのコピー元」に「D:¥WIN98」(CD-ROM ドライブが D ドライブの場合)を入力し、[OK] をクリックします。



次ページへ続く

## 6 [完了] をクリックします。



**1 確認**

7 「今すぐ再起動しますか?」と表示されたら、「LUA2-TX Driver Disk」をフロッピードライブから取り出し、[はい] をクリックします。  
**パソコンが再起動します。**

8 次の画面が表示されたら、「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、[OK] をクリックします。



**2 クリック**

**1 入力**

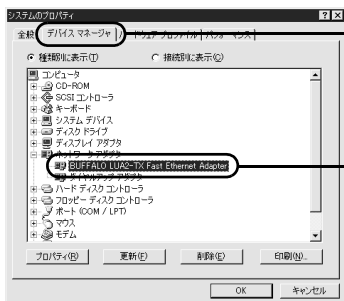
**ドライバのインストールは完了です。**  
**続いて本製品が正常に動作していることを確認します。**

**次へ** 「インストール後の確認」(P19) へ進みます。

# インストール後の確認

ドライバのインストールが完了したら、次の手順に従って、本製品が正常に動作していることを確認してください。

- 1 [ スタート ] - [ 設定 ] - [ コントロールパネル ] を選択します。
- 2 [ コントロールパネル ] 内の [ システム ] アイコンをダブルクリックします。
- 3 [ デバイスマネージャ ] タブをクリックし、「BUFFALO LUA2-TX Fast Ethernet Adapter」のアイコンに×や！が付いていないか確認します。



1 クリック

2 確認

「メモ」表示されていないときは、「ネットワークアダプタ」の左の「+」をクリックすると表示されます。

3


Windows®/98 環境での設定

## 次へ

- ・「BUFFALO LUA2-TX Fast Ethernet Adapter」のアイコンに×や！が付いていない場合は、「伝送モードの設定」(P20) へ進みます。
- ・「BUFFALO LUA2-TX Fast Ethernet Adapter」のアイコンに×や！が付いている場合は、第 5 章 困ったときはの「インストール画面が表示されない」(P38) へ進みます。

# 伝送モードの設定

伝送モードを変更する必要がある場合は、次の手順で変更してください。

 **メモ** 通常、伝送モードは変更する必要ありません。


- 1 [ スタート ] - [ 設定 ] - [ コントロールパネル ] を選択します。
- 2 [ コントロールパネル ] 内の [ ネットワーク ] アイコンをダブルクリックします。
- 3 「BUFFALO LUA2-TX Fast Ethernet Adapter」を選択し、[ プロパティ ] をクリックします。
- 4 [ 詳細設定 ] タブをクリックします。「Connection Type」を選択し、[ 値 ] を変更します。[ OK ] をクリックすると手順 3 の画面に戻ります。

設定できる「Connection Type」は下表の通りです。

## **注意**

- ・「Auto Negotiation」(自動認識)の設定でネットワークに正常に接続できないときは、伝送モードを手動で「AutoNegotiation」以外の設定に変更してください。また、ハブの伝送モードが手動で変更できるときは、ハブの伝送モードを本製品と同じモードに設定してください。
- ・接続するハブの伝送モードが「AutoNegotiation」(自動認識)の場合は、本製品の伝送モードを全二重 (Full\_Duplex) に設定しないでください。
- ・「Connection Type」以外の項目は変更しないでください。

AutoNegotiation	動作モードを自動認識させます。 通常は、このモードで使用してください。
100BASE-TX Full_Duplex	100Mbps/ 全二重
100BASE-TX Half_Duplex	100Mbps/ 半二重
10BASE-T Full_Duplex	10Mbps/ 全二重
10BASE-T Half_Duplex	10Mbps/ 半二重

 **次へ** 「ネットワークの設定例」(P21) へ進みます。

## ネットワークの設定例

本製品が正常に動作していることを確認したら、ネットワークに接続するための準備をします。

ここでは例として、次の環境での設定方法を説明します。ネットワークに接続するパソコンの設定をするときの参考にしてください。

- OS ..... Windows98
- プロトコル .... NetBEUI
- クライアント ... Microsoft ネットワーククライアント
- サービス ..... Microsoft ネットワーク共有サービス

▶ **参照** 詳しくは WindowsMe/98 に添付のマニュアルまたはヘルプを参照してください。

### メモ

- プロトコルに TCP/IP などを使う場合の設定方法は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- CATV/xDSL を使ったインターネット接続を行う場合の設定方法は、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。

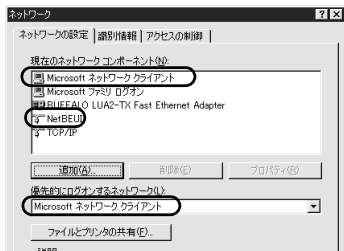
## 「NetBEUI」、「Microsoft ネットワーククライアント」の確認

- 1 [ スタート ] - [ 設定 ] - [ コントロールパネル ] を選択します。
- 2 [ コントロールパネル ] 内の [ ネットワーク ] アイコンをダブルクリックします。
- 3 [ ネットワーク ] ダイアログボックスの [ 現在のネットワークコンポーネント ] に、「NetBEUI」、「Microsoft ネットワーク クライアント」が表示されていることを確認します。  
また、「優先的にログオンするネットワーク」が「Microsoft ネットワーククライアント」と表示されていることを確認します。「Microsoft ネットワーククライアント」と表示されていない場合は、▼をクリックして「Microsoft ネットワーククライアント」を選択します。

次頁へ続く



## 組み込まれているネットワークアダプタが本製品だけの場合



## 組み込まれているネットワークアダプタが複数の場合



[現在のネットワークコンポーネント] 欄に、「NetBEUI -> BUFFALO LUA2-TX Fast Ethernet Adapter」と表示されますが、正常です。

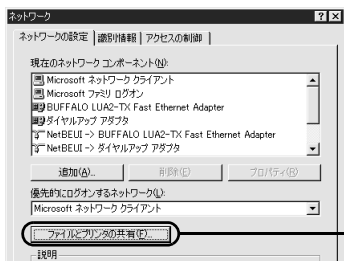
### ⚠注意 表示されていないとき

「Microsoft ネットワーククライアント」の追加方法」(P26)、「NetBEUI」の追加方法」(P27)を参照してMicrosoft ネットワーククライアント、NetBEUIを追加してください。

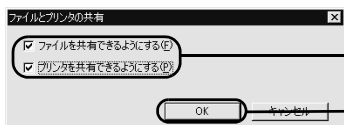
👉次へ 「Microsoft ネットワーク共有サービス」の追加」(P23)へ進みます。

# 「Microsoft ネットワーク共有サービス」の追加

1 [ ファイルとプリンタの共有 ] をクリックします。



2 [ ファイルを共有できるようにする ] および [ プリンタを共有できるようにする ] のチェックボックスをクリックして ON にし、[ OK ] をクリックします。



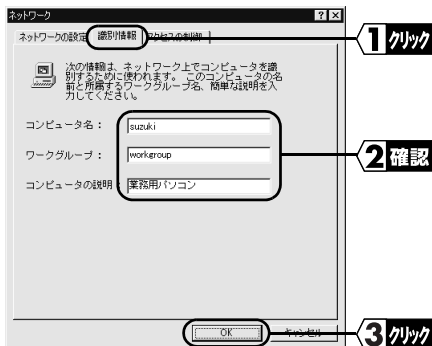
3 [Microsoft ネットワーク共有サービス] が追加されます。



次へ 「コンピュータ名・ワークグループの確認」(P24) へ進みます。

# コンピュータ名・ワークグループの確認

- 1 [ 識別情報 ] タブをクリックして、[ コンピュータ名 ]、[ ワークグループ ]、および [ コンピュータの説明 ] を確認し、[ OK ] をクリックします。



**△注意** 「コンピュータ名」、[ ワークグループ ] には、半角英数字を入力することを推奨します。一部の漢字やピリオド ( ) などの特殊文字が含まれていると、ネットワークに接続できないことがあります。

**□メモ** [ ワークグループ ] は、ネットワークに接続するすべてのパソコンで同じ名前を使用することを推奨します。また、[ コンピュータの説明 ] は、必要に応じて設定してください。

**▶参照** [ コンピュータ名 ]、[ ワークグループ ]、[ コンピュータの説明 ] の詳細説明については、第 6 章 用語集の「 WindowsMe/98 の識別情報画面」(P49) を参照してください。

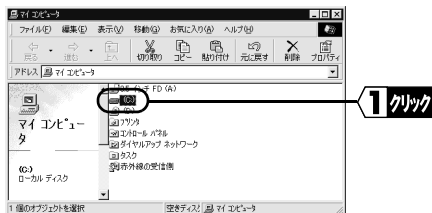
- 2 「今すぐ再起動しますか?」と表示されますので、[ はい ] をクリックします。

**▶次へ** 「パソコンの共有設定」(P25) へ進みます。

# パソコンの共有設定

ドライブやフォルダの共有を設定します。ここでは、[マイコンピュータ]の中のCドライブを共有するときの手順を例に説明します。

- 1 デスクトップ上の[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。
- 2 Cドライブのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、メニューから[共有]を選択します。



- 3 [共有する]のオプションボタンをクリックし、「共有名」「コメント」「アクセス権の種類」「パスワード」を確認または変更し、[OK]をクリックします。



▶参照 「共有名」、「コメント」、「アクセス権の種類」、「パスワード」の詳細説明については、第6章 用語集の「WindowsMe/98の共有設定画面」(P48)を参照してください。

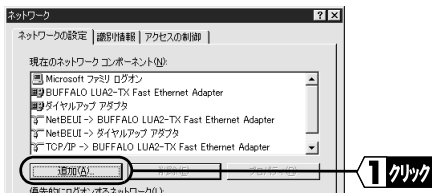
- 4 Cドライブのアイコンが画面のようになります。



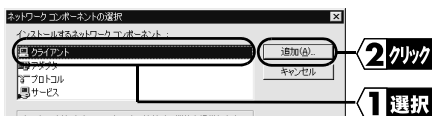
次へ 「他のパソコンとの接続」(P28)へ進みます。

# 「Microsoft ネットワーククライアント」の追加方法

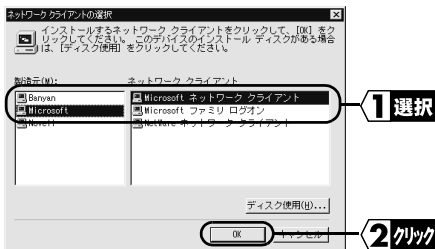
- 1 [ スタート ] - [ 設定 ] - [ コントロールパネル ] を選択します。
- 2 [ コントロールパネル ] 内の [ ネットワーク ] アイコンをダブルクリックします。
- 3 [ 追加 ] をクリックします。



- 4 [ クライアント ] を選択し、[ 追加 ] をクリックします。



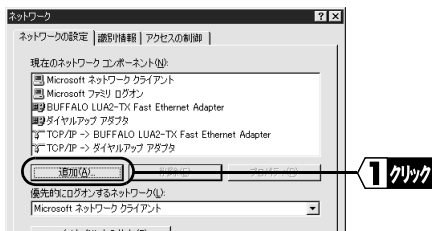
- 5 [ 製造元 ] に「Microsoft」を、[ ネットワーククライアント ] に「Microsoft ネットワーククライアント」を選択し、[ OK ] をクリックすると、手順 3 の画面に戻ります。



次へ 「NetBEUI」、「Microsoft ネットワーククライアント」の確認 (P21) へ進みます。

# 「NetBEUI」の追加方法

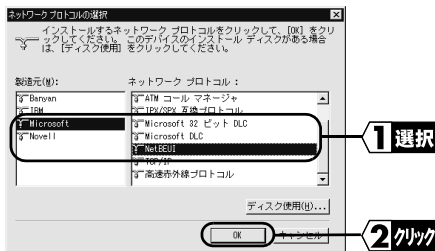
- 1 [ スタート ] - [ 設定 ] - [ コントロールパネル ] を選択します。
- 2 [ コントロールパネル ] 内の [ ネットワーク ] アイコンをダブルクリックします。
- 3 [ 追加 ] をクリックします。



- 4 [ プロトコル ] を選択し、[ 追加 ] をクリックします。



- 5 [ 製造元 ] に「Microsoft」を、[ ネットワークプロトコル ] に「NetBEUI」を選択し、[ OK ] をクリックすると、手順 3 の画面に戻ります。



次へ 「NetBEUI」、「Microsoft ネットワーククライアント」の確認 (P21) へ進みます。

## 他のパソコンとの接続

ネットワークへの接続が完了したら、接続したいパソコンと実際に接続してみましょう。ここでは Windows98 の場合を例に説明します。

- 1 デスクトップ上の [ ネットワークコンピュータ ] アイコン( WindowsMe の場合は [ マイ ネットワーク ] アイコン ) をダブルクリックします。  
Peer to Peer 接続されているパソコンが表示されます。

▶ WindowsMeを使用している場合は、次の操作を行ってから手順 2 に進んでください。

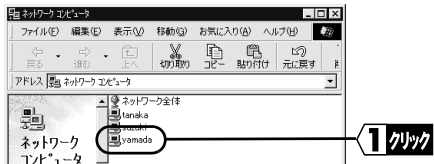
[ ネットワーク全体 ] アイコンをダブルクリックします。



接続したいパソコンが属しているワークグループを、ダブルクリックします。



- 2 接続したいパソコンをダブルクリックします。



▶ 参照 接続したいパソコンが表示されないときは、第 5 章 困ったときはの「他のコンピュータが表示されない」(P41) を参照してください。

- 3 「パソコンの共有設定」(P25) で、設定されたドライブが表示されます。  
接続したいドライブをダブルクリックします。



- 4 ドライブの中身が表示され、アクセスが可能になります。



本製品を装着したパソコンから、LAN ネットワーク上のパソコンへの接続が完了しました。ネットワークを利用した快適な環境でパソコンをお使いください。

3

WindowsMe/98環境での設定





## MAC アドレスを確認するには

TCP/IP プロトコルがインストールされている場合は、以下の手順で MAC アドレスの確認ができます。

- 1 [ スタート ] - [ ファイル名を指定して実行 ] を選択します。
- 2 [ WINIPCFG.EXE ] と入力し、[ OK ] をクリックします。  
『 IP 設定 』ダイアログボックスが表示されます。
- 3 ▾をクリックして、「BUFFALO LUA2-TX」を選択します。MAC アドレスは、「アダプタアドレス」に表示されています。

